

ホームページの自作とネットショップの刷新で 会社全体の売上げを拡大

ネットショップの立ち上げの協力者が転居 自社サイトの更新が困難に

有限会社やま平窯元の看板商品は、厚さ1mm以下で透過性に優れ、丈夫さも併せ持つ磁器『エッグシェル』。100年前に途絶えた技術を復活させ、自社ブランド『Y's home style』を立ち上げている。当社の販路の一つであるネットショップは、近隣に住む技術者が旧世代のソフトで作成したものであったが、その技術者が転居し、自社サイトを更新できず悩んでいた。佐賀県内でそのソフトを扱える技術者が見つからないため、IT系の専門学校卒の新入社員をWEB担当として育てたいと考え、当拠点に相談に至った。

メンテナンスが困難なマイナーなツールでの制作 ブランド訴求用のページがないことも課題に

担当コーディネーター（以下、Co）が確認すると、現状のネットショップは、いくつかの問題があった。マイナーなツールで制作されているため、メンテナンス性が低いこと。販売用のサイトのみで、エッグシェルの新規ブランドを訴求するホームページが存在しないこと。そして、以前から業者任せで、自社でタイムリーに更新できないことであった。そこでブランド訴求や更新のしやすさ等を含めて、WEB担当者の育成方法を検討した。

HPのサイトとネットショップの自作・運用を提案 WEB担当者は30回通い詰めた

タイムリーな情報発信や運営を可能とするため、業者に依頼せず、WEB担当者が自らの手でホームページとネットショップを新規構築することを提案。ホームページは最新のテンプレートを使ったWordPressを、ネットショップは必要な機能が網羅されているカラーミーショップを使うことをおすすめした。

それを受けて、WEB担当者は会社の所在地である有田町から当拠点まで、30回ほど通い詰めた。そしてCoからアドバイスを受けながら、自分自身でゼロからホームページとネットショップを開設・更新。サイト更新後も、アクセス解析などの運営面でのアドバイスを受けるため、定期的に当拠点に通った。

タイムリーな更新が可能になり 年間売上げも10%強の増加に

WordPressをベースとして、You Tubeの組み込みやレスポンシブデザインの導入など、現状で最新技術を網羅したサイトが完成し、タイムリーに情報発信や内容の更新が可能になった。「エッグシェルのブランディングを主な目的とした情報発信ができる大きな武器を手に入れました」と相談者。WEBからの売上げはリニューアル前に比べて10倍になり、ノベルティグッズなどの注文も増えて、会社全体で年間売上げの10%強の増加となった。

【会社概要】

有限会社やま平窯元

代 表 者：代表取締役

山本 博文(やまもと ひろふみ)

住 所：〒844-0012

佐賀県西松浦郡有田町桑古場乙2267-1

電話番号：(0955) 42-2459

事業内容：戦後に事業を開始した比較的新しい有田焼の窯元で、自ら販売も行っている。山本代表は三代目。当初は他の窯元と同様に割烹食器を中心に製作していたが、有田焼産地全体の売上げが大幅に減少する中、いち早く洋食器の分野へチャレンジ。江戸時代に西洋人から絶賛された「エッグシェル」に注目。100年ほど前に途絶えてしまった技術を現在の技術で復活させて製品化し、平成23年に自社ブランド「Y's home style」を立ち上げている。



有限会社やま平窯元の三代目の山本社長



書家の中塚翠涛（なかつかすいとう）氏とコラボした、『エッグシェル「書」シリーズ』



最新技術を駆使して完成した、ホームページ



有限会社やま平窯元のショールーム